

TOPIC 4 塩分控えめなのにおいしい

2/22 男性の料理教室

65歳以上が対象の「男性の料理教室」が保健センターで開かれ、参加者5人が減塩料理などを作りました。この日は「きのこたっぷり麻婆豆腐丼」「減塩高野豆腐の含め煮」「野菜スープ」「おいしいスイーツ」の4品を料理。参加者は、町保健師に火加減や野菜の炒め方などのアドバイスを受けながら、1時間30分ほどで料理を完成させました。普段も料理をしているという千田操さんは「みんなで料理をするのは楽しいですね」と話していました。



協力して料理に挑戦する参加者



的の中心に狙いを定める参加者

TOPIC 1 チームプレーで楽しむ

2/19 白糖ゲートカーリング大会

町スポーツ推進委員会（坂本勝雄会長）主催の白糖ゲートカーリング大会が総合体育館で開催され、参加者45人が1位を目指して競い合いました。本大会は8チームがエントリー。参加者は、味方のボールがゲートを通ると「ナイス」と声を掛け合い、チームで協力しながらプレーを楽しんでいました。参加した大岡志穂さんは「初心者でもやりやすいですし、チームのみんなと盛り上がるので、とても楽しかったです」と笑顔で話していました。



お菓子などを受け取る棟方さんご息

TOPIC 5 米や魚を無償で提供

3/3 陽向ぼっこ食事等支援事業

NPO法人陽向ぼっこ（儀同一義代表）は、一般社団法人「全国食支援活動協力会」の助成金を活用して、ひとり親家庭80世帯に米や魚、肉、お菓子などを無償で配布しました。棟方楓さんは「いろいろな種類の食材をいただき大変助かります。お菓子のプレゼントは子どもがとても喜んでいました」。陽向ぼっこでは、2月26日～28日に独居高齢者世帯にもお弁当150セットを無償で提供しました。

TOPIC 2 町内の雇用拡大につながる

2/19 第2回合同企業説明会

町内企業8社による合同企業説明会が白糖振興センターで開かれ、各社の担当者が来場者へ賃金や業務内容などを説明しました。仕事を探している人と人材を求めている企業とのマッチングイベントで、1月の開催に続いて2回目。地元の建設業や林産業、ホテル業などが参加しました。会場に訪れた日野はるかさんは「いろいろな会社から詳しく話を聞くことができたので、来て良かったです」と話していました。



町外からの来場者には、空き家バンクや町の移住定住施策も紹介

TOPIC 6 運動能力の向上につながる

3/5 スポーツ指導者研修会

町教委は、スポーツに親しむ方や指導者に向けた「スポーツ指導者研修会」を総合体育館で開きました。株式会社オカモトに所属し、パーソナルトレーナーなどの資格を持つ岸裕太さんが、参加者に正しいストレッチ方法やトレーニング方法を教えました。岸さんは「正しい姿勢でトレーニングすることが大切」と説明。柔道スポーツ少年団の上野博之監督は「正しい姿勢でやる方が体にきついと実感しました。今後の指導に生かしていきます」と話していました。



野球のピッチング動作で、肩関節の動きを説明する岸さん

TOPIC 3 白糖を堪能できる2日間

2/21-22 しらぬかまるごと体験マルシェ

毛ガニやヤナギダコ、シシャモ、ラム肉、チーズなどの販売やアイヌ文化を体験できる「しらぬかまるごと体験マルシェ」が21日と22日の両日、北海道新聞社1階D0-BOX（札幌）で開催されました。ウェルカム白糖プロジェクト実行委員会の主催で4年ぶり6回目。会場は20人の入場制限を行う中でも、初日から白糖の食材を買い求める大勢の人でにぎわい、会場の外には行列ができていました。2日目に行ったアイヌ文様の刺繍体験も人気を集めていました。



白糖の食材を買い求める客でにぎわった会場